

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

当院の肥満症患者における肥満症治療薬セマグルチドの有効性の検討

[研究責任者]

内分泌・糖尿病内科 医師 滝啓吾

[研究の背景]

肥満とは、体脂肪が標準よりも多く蓄積された状態のことです。簡単に言うと、身長と体重から計算される「BMI」という数値が 25 以上の場合に肥満と診断されます。肥満があると、糖尿病、高血圧、心臓病や脳卒中などの様々な病気のリスクが高まります。肥満症とは、肥満の状態に加え、これらの健康上の問題を抱えている場合に、医師が必要と判断して減量を始める状態を指します。減量することで、病気を予防したり、すでに発症している症状を改善することができます。治療法としては、食事の見直しや運動、生活習慣の改善などがありますが、最近では新しいお薬も登場しています。2024 年 2 月に発売された「セマグルチド（ウゴービ<sup>®</sup>）」という薬は、週に一度注射するだけで効果が持続し、脳の食欲を調整することで食べ過ぎを防ぎ、体重を減らすことができます。この薬は従来の治療法よりも効果が高く、副作用も少ない可能性があり、肥満症の治療において大きな期待が寄せられています。

[研究の目的]

当院の肥満症患者さんにおける肥満症治療薬セマグルチドの有効性を検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院かかりつけの糖尿病の患者さんで肥満症と診断されており、西暦 2024 年 2 月 1 日から西暦 2025 年 3 月 18 日の間に当科を受診され、肥満症治療薬セマグルチドを 3 カ月以上使用している患者さん。

●研究期間：臨床研究審査委員会承認日から西暦 2025 年 10 月 5 日

●以下の検体やカルテ情報を収集し、データ解析します

検体：通常の診療で使用した検査結果を使用し、研究のためだけの検査は行いません。

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、既往歴、肥満症治療薬セマグルチド使用容量、身長体重、BMI、

## ウエスト周囲長、血液検査結果

### ●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

### [研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

### [個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

### [問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

内分泌・糖尿病内科 医師 滝啓吾

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913